

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限(2008年3月14日設定)	
運用方針	<p>主として証券投資信託である先進国3地域債券マザーファンドおよび円建ての外国投資信託であるピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) の投資信託証券への投資を通じて、日本を除く先進国3地域(北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域)の国債等および新興国の現地通貨建て国債等に投資を行います。各投資信託証券への配分比率は、信託財産の純資産総額に対して、先進国3地域債券マザーファンド：約75%程度、ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)：約25%程度の比率とすることを基本とし、適宜リバランスを行います。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>円建ての外国投資信託ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) の投資信託証券への運用の指図に関する権限は、ピムコジャパンリミテッドに委託します。</p>	
主要運用対象	グローバル・ボンド・ベーシック (毎月決算型)	先進国3地域債券マザーファンド投資信託証券およびピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) 投資信託証券を主要投資対象とします。
	先進国3地域債券マザーファンド	日本を除く先進国3地域(北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域)の国債等を主要投資対象とします。
	ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)	新興国の現地通貨建ての国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等のソブリン債(州政府債も含む)およびその派生商品等を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書 (全体版)

グローバル・ボンド・ベーシック (毎月決算型)



第129期 (決算日：2019年2月18日)
 第130期 (決算日：2019年3月18日)
 第131期 (決算日：2019年4月16日)
 第132期 (決算日：2019年5月16日)
 第133期 (決算日：2019年6月17日)
 第134期 (決算日：2019年7月16日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル・ボンド・ベーシック(毎月決算型)」は、去る7月16日に第134期の決算を行いましたので、法令に基づいて第129期～第134期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 (受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額		債 券 比 率	債 券 比 率	投 資 信 託 純 資 産 額	
		税 分 配	み 期 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	百万円	
105期(2017年2月16日)	9,006	20	0.9	72.3	—	25.0	1,958
106期(2017年3月16日)	8,927	20	△0.7	72.4	—	24.9	1,925
107期(2017年4月17日)	8,637	20	△3.0	72.0	—	25.3	1,830
108期(2017年5月16日)	9,099	20	5.6	72.8	—	25.0	1,888
109期(2017年6月16日)	9,036	20	△0.5	72.6	—	24.8	1,846
110期(2017年7月18日)	9,220	20	2.3	72.4	—	25.2	1,875
111期(2017年8月16日)	9,171	20	△0.3	72.6	—	24.9	1,842
112期(2017年9月19日)	9,361	20	2.3	72.7	—	25.0	1,868
113期(2017年10月16日)	9,299	20	△0.4	72.3	—	24.9	1,844
114期(2017年11月16日)	9,241	20	△0.4	73.1	—	24.7	1,794
115期(2017年12月18日)	9,291	20	0.8	72.7	—	24.9	1,776
116期(2018年1月16日)	9,353	20	0.9	72.4	—	25.1	1,758
117期(2018年2月16日)	8,972	20	△3.9	72.6	—	25.1	1,661
118期(2018年3月16日)	8,916	20	△0.4	72.9	—	24.7	1,641
119期(2018年4月16日)	9,050	20	1.7	72.8	—	24.9	1,657
120期(2018年5月16日)	8,857	20	△1.9	73.4	—	24.4	1,611
121期(2018年6月18日)	8,703	20	△1.5	73.6	—	24.2	1,565
122期(2018年7月17日)	8,898	20	2.5	72.4	—	24.8	1,570
123期(2018年8月16日)	8,490	20	△4.4	73.4	—	24.1	1,477
124期(2018年9月18日)	8,581	20	1.3	73.2	—	24.2	1,483
125期(2018年10月16日)	8,521	20	△0.5	72.3	—	25.0	1,457
126期(2018年11月16日)	8,615	20	1.3	72.8	—	24.8	1,454
127期(2018年12月17日)	8,665	20	0.8	72.8	—	24.8	1,433
128期(2019年1月16日)	8,443	20	△2.3	72.2	—	24.9	1,389
129期(2019年2月18日)	8,610	20	2.2	73.1	—	24.7	1,398
130期(2019年3月18日)	8,729	20	1.6	73.3	—	24.8	1,414
131期(2019年4月16日)	8,795	20	1.0	73.0	—	24.9	1,420
132期(2019年5月16日)	8,522	20	△2.9	72.9	—	24.7	1,376
133期(2019年6月17日)	8,621	20	1.4	73.7	—	24.9	1,354
134期(2019年7月16日)	8,709	20	1.3	73.2	—	25.0	1,368

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
			騰 落 率	率					
第129期	(期 首)	円		%	%	%	%	%	
	2019年1月16日	8,443	—	72.2	—	—	24.9		
	1月末	8,578	1.6	72.9	—	—	24.8		
第130期	(期 末)								
	2019年2月18日	8,630	2.2	73.1	—	—	24.7		
	2月末	8,610	—	73.1	—	—	24.7		
第131期	(期 首)								
	2019年3月18日	8,683	0.8	72.9	—	—	24.9		
	3月末	8,749	1.6	73.3	—	—	24.8		
第132期	(期 首)								
	2019年4月16日	8,729	—	73.3	—	—	24.8		
	4月末	8,712	△0.2	73.6	—	—	24.4		
第133期	(期 末)								
	2019年5月16日	8,815	1.0	73.0	—	—	24.9		
	5月末	8,795	—	73.0	—	—	24.9		
第134期	(期 首)								
	2019年6月17日	8,675	△1.4	73.2	—	—	24.6		
	6月末	8,542	△2.9	72.9	—	—	24.7		
第135期	(期 首)								
	2019年7月16日	8,522	—	72.9	—	—	24.7		
	7月末	8,556	0.4	73.5	—	—	25.0		
第136期	(期 末)								
	2019年8月17日	8,641	1.4	73.7	—	—	24.9		
	8月末	8,621	—	73.7	—	—	24.9		
第137期	(期 首)								
	2019年9月17日	8,704	1.0	73.6	—	—	24.9		
	9月末	8,729	1.3	73.2	—	—	25.0		

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

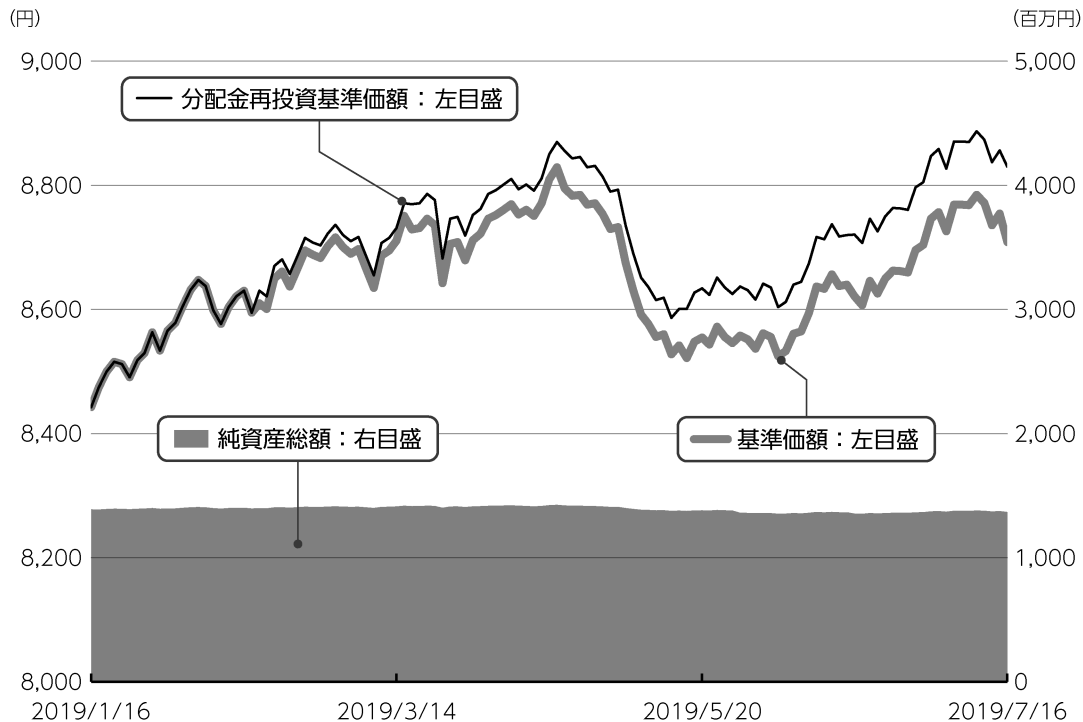
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第129期～第134期：2019年1月17日～2019年7月16日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第129期首	8,443円
第134期末	8,709円
既払分配金	120円
騰落率	4.6%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

主要国中央銀行の緩和的姿勢などを背景に先進国・新興国ともに債券市況が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

基準価額の変動要因の内訳は以下の通りです。

（内訳）

先進国3地域債券マザーファンド	3.3%程度
ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）	1.9%程度
その他（信託報酬等）	△0.6%程度

第129期～第134期：2019年1月17日～2019年7月16日

▶ 投資環境について

▶ 先進国債券市況

先進国の長期金利は、米国、欧州（ドイツなど）、豪州で低下しました。

当作成期首から2019年3月にかけて、欧州中央銀行（ECB）理事会で主要政策金利の据え置き期間が従来の「少なくとも2019年夏まで」から「少なくとも2019年末まで」に修正されたことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）で年内利上げなしとの予測が示されたことなどを背景に、主要長期金利は低下しました。その後も、中国からの輸入品に対する関税率引き上げを背景に米中通商問題が長期化するとの観測が広がり世界経済の減速懸念が高まったことや、ECB理事会で主要政策金利の据え置き期間が「少なくとも2020年半ばまで」に修正されたこと、FOMCで不確実性の増大などに対応するため年内の利下げが示唆されたことなどから、主要長期金利は低下基調で推移し、当作成期を通じてみると、長期金利は低下しました。

▶ 新興国債券市況

新興国債券市況は、上昇しました。

新興国債券市況（現地通貨ベース）は、一部新興国の金融緩和観測の高まりなどを背景に上昇しました。個別国では、原油価格の上昇や中央銀行が利下げを行っ

たことなどを受けてロシアが堅調に推移しました。一方、インフレへの懸念や政治リスクへの市場の注目が集まったことなどを受けてアルゼンチンが下落しました。また、新興国通貨は対米ドルではまちまちな結果となったものの、米ドルベースで見た新興国債券市況は上昇しました。

▶ 先進国為替市況

米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。

2019年4月中旬にかけては、主要国中央銀行の緩和的姿勢を背景に投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから、米ドルやユーロ、豪ドルは対円で上昇しました。その後、米中通商問題による世界経済の減速懸念などを背景に、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどを受けて、米ドルやユーロ、豪ドルは対円で下落しました。当作成期を通じてみると、米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。

▶ 新興国為替市況

トルコリラやアルゼンチンペソなどが相対的に大きく対円で下落しました。

新興国為替市況では、米中貿易摩擦を巡る懸念等を背景に概ね軟調となり、一部

の通貨を除いて対円で下落しました。通貨別で見ると、トルコリラやアルゼンチ

ンペソなどが相対的に大きく対円で下落しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ グローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）

日本を除く世界の国債等を実質的な主要投資対象とし、幅広く分散投資を行い安定した収益の確保をめざした運用を行いました。日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）と新興国の4つの投資先に投資を行いました。日本を除く先進国3地域については、先進国3地域債券マザーファンドを通じて、75%程度の投資を行いました。新興国については、ピムコ社が運用するピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）を通じて、25%程度の投資を行いました。

▶ 先進国3地域債券マザーファンド組入比率

当作成期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

通貨（地域）配分

各地域の各国投資比率については、投資通貨をベースに、FTSE世界国債インデックス（ニュージーランド含む、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイ

バーシファイド採用国および日本を除く）（以下、インデックス）の各国の時価総額比率を参考としています。

当作成期末時点では、インデックス対比で米ドル、ノルウェークローネをオーバーウエイト、豪ドル、ニュージーランドドル等をアンダーウエイトとしました。

当作成期首から2019年4月にかけては、軟調な国内経済を背景に利下げ懸念の高まった豪ドルやニュージーランドドルをアンダーウエイトとする一方、ユーロをオーバーウエイトとしました。また、米ドルは中立からアンダーウエイト、カナダドルは中立からオーバーウエイトでコントロールしました。

5月から当作成期末にかけては、各国の相対的な景気動向と予想される金融政策の変化などを鑑みて投資比率を調整し、米ドル、ノルウェークローネをオーバーウエイト、豪ドル、ニュージーランドドルをアンダーウエイトとしました。また、デンマーククローネは作成期を通じて、非保有としました。その他通貨については、概ね中立近辺でコントロールしました。

デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

ファンドのデュレーションについては、インデックスの数値を参考としています。当作成期首から2019年1月末にかけては、米国・欧州・豪州をインデックス比中立としていましたが、2月から当作成期末にかけては、主要国中央銀行の緩和的姿勢を背景に米国・欧州・豪州をインデックス比長めとしました。その他通貨のデュレーションについては、インデックス比概ね中立近辺でコントロールしました。

債券種別

国債のみの組み入れとしました。

▶ ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）

新興国の国債などに投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行って参りました。主な投資行動としては、欧州地域の新興国の中で相対的にファンダメンタルズが良好と考えているポーランドの債券について積極姿勢としました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第129期 2019年1月17日~ 2019年2月18日	第130期 2019年2月19日~ 2019年3月18日	第131期 2019年3月19日~ 2019年4月16日	第132期 2019年4月17日~ 2019年5月16日	第133期 2019年5月17日~ 2019年6月17日	第134期 2019年6月18日~ 2019年7月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 (0.232%)	20 (0.229%)	20 (0.227%)	20 (0.234%)	20 (0.231%)	20 (0.229%)
当期の収益	20	20	20	19	20	20
当期の収益以外	—	—	—	0	—	—
翌期繰越分配対象額	1,508	1,515	1,522	1,522	1,529	1,534

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ グローバル・ボンド・ベーシック （毎月決算型）

資産配分方針は、従前通り基本投資割合を維持します。また各資産の組入比率は、作成期を通じて同割合に準ずるよう調整を行います。

▶ 先進国3地域債券マザーファンド 組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

通貨（地域）配分

主要先進国間の経済状況や金融政策の方向性を重視し、環境見通しの変化に対応して機動的に調整を行う方針です。

デュレーションコントロールなどの金利戦略

主要先進国の金融政策や物価動向に注意を払い、長期金利へ与える影響を考慮し、それぞれの通貨（地域）のデュレーションを操作します。また、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した国の選択や銘柄選別に注力します。

種別構成

各地域ともに国債を中心とした組み入れを継続する方針です。

▶ ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）

新興国への投資に際しては、先進国の金融政策や保護主義的な通商政策がもたらす影響が国ごとに異なるため、投資国の選別が重要と考えており、新興国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズに基づいて投資対象国を慎重に精査する方針です。具体的には、欧州地域の新興国の中で相対的にファンダメンタルズが良好なポーランドの債券について積極姿勢とする方針です。通貨については、通貨の下落に対して緊急利上げや国際通貨基金（IMF）への支援要請など適切な対応を迅速に進めていると思われる点を考慮すると割安感があるアルゼンチンペソなどを積極姿勢とする方針です。

2019年1月17日～2019年7月16日

1万口当たりの費用明細

項目	第129期～第134期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	56	0.642	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(25)	(0.294)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(28)	(0.321)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.022	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.020)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	58	0.664	

作成期中の平均基準価額は、8,654円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

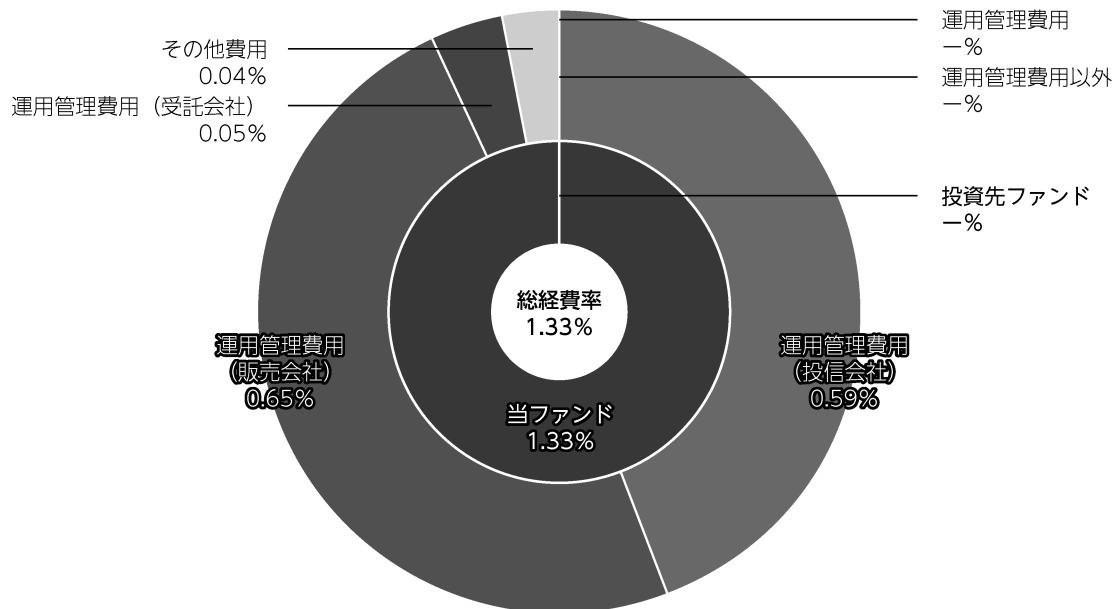
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.33
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.33
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	-
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	-

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月17日～2019年7月16日)

投資信託証券

銘柄		第129期～第134期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)	千口 2	千円 16,249	千口 5	千円 32,000

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第129期～第134期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
先進国3地域債券マザーファンド		千口 2,036	千円 3,000	千口 43,519	千円 64,000

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月17日～2019年7月16日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<先進国3地域債券マザーファンド>

区分	第129期～第134期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 130	百万円 68	% 52.3	百万円 197	百万円 108	% 54.8

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

（2019年7月16日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第128期末		第134期末	
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)	62	60	341,662	25.0
合 計	62	60	341,662	25.0

（注）比率はグローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第128期末		第134期末	
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
先進国3地域債券マザーファンド	726,596	685,113	1,021,503	99.0

○投資信託財産の構成

（2019年7月16日現在）

項目	第134期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	341,662	24.9
先進国3地域債券マザーファンド	1,021,503	74.4
コール・ローン等、その他	9,496	0.7
投資信託財産総額	1,372,661	100.0

（注）先進国3地域債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,011,633千円）の投資信託財産総額（1,021,487千円）に対する比率は99.0%です。

（注）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.97円	1 カナダドル=82.72円	1 ユーロ=121.56円	1 イギリスポンド=135.15円
1 スウェーデンクローネ=11.54円	1 ノルウェークローネ=12.64円	1 オーストラリアドル=76.02円	1 ニュージーランドドル=72.64円
1 シンガポールドル=79.62円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第129期末	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末
	2019年2月18日現在	2019年3月18日現在	2019年4月16日現在	2019年5月16日現在	2019年6月17日現在	2019年7月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,404,621,891	1,420,593,114	1,425,242,135	1,380,902,896	1,367,870,964	1,372,661,802
コール・ローン等	5,379,015	4,345,707	5,576,111	4,580,567	7,091,805	7,495,344
投資信託受益証券(評価額)	345,760,023	351,187,128	353,208,581	340,430,545	337,609,167	341,662,701
先進国3地域債券マザーファンド(評価額)	1,049,482,853	1,061,060,279	1,063,457,443	1,032,891,784	1,014,169,992	1,021,503,757
未収入金	4,000,000	4,000,000	3,000,000	3,000,000	9,000,000	2,000,000
(B) 負債	6,287,137	5,659,665	4,784,055	4,747,863	12,911,756	4,567,265
未払収益分配金	3,248,332	3,241,983	3,230,095	3,229,601	3,143,398	3,141,765
未払解約金	1,396,314	1,012,669	93,914	25,991	8,212,832	15,239
未払信託報酬	1,636,766	1,400,115	1,454,953	1,487,067	1,550,096	1,405,327
未払利息	9	6	10	8	14	16
その他未払費用	5,716	4,892	5,083	5,196	5,416	4,918
(C) 純資産総額(A-B)	1,398,334,754	1,414,933,449	1,420,458,080	1,376,155,033	1,354,959,208	1,368,094,537
元本	1,624,166,498	1,620,991,530	1,615,047,504	1,614,800,612	1,571,699,064	1,570,882,627
次期繰越損益金	△ 225,831,744	△ 206,058,081	△ 194,589,424	△ 238,645,579	△ 216,739,856	△ 202,788,090
(D) 受益権総口数	1,624,166,498口	1,620,991,530口	1,615,047,504口	1,614,800,612口	1,571,699,064口	1,570,882,627口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.610円	8.729円	8.795円	8.522円	8.621円	8.709円

○損益の状況

項 目	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
	2019年1月17日～ 2019年2月18日	2019年2月19日～ 2019年3月18日	2019年3月19日～ 2019年4月16日	2019年4月17日～ 2019年5月16日	2019年5月17日～ 2019年6月17日	2019年6月18日～ 2019年7月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,447,345	2,458,155	2,469,337	2,362,872	2,283,472	2,218,866
受取配当金	2,447,652	2,458,268	2,469,535	2,363,104	2,283,738	2,219,111
支払利息	△ 307	△ 113	△ 198	△ 232	△ 266	△ 245
(B) 有価証券売買損益	29,459,506	21,509,552	12,933,719	△ 41,700,688	17,944,177	16,159,445
売買益	29,640,607	21,545,344	12,949,984	5,965	18,171,906	16,168,188
売買損	△ 181,101	△ 35,792	△ 16,265	△ 41,706,653	△ 227,729	△ 8,743
(C) 信託報酬等	△ 1,642,482	△ 1,405,007	△ 1,460,036	△ 1,492,263	△ 1,555,512	△ 1,410,245
(D) 当期損益金(A+B+C)	30,264,369	22,562,700	13,943,020	△ 40,830,079	18,672,137	16,968,066
(E) 前期繰越損益金	△126,614,090	△ 99,278,699	△ 79,556,102	△ 68,741,446	△109,611,614	△ 93,925,448
(F) 追加信託差損益金	△126,233,691	△126,100,099	△125,746,247	△125,844,453	△122,656,981	△122,688,943
(配当等相当額)	(18,764,164)	(19,012,628)	(19,252,490)	(19,551,409)	(19,389,723)	(19,636,442)
(売買損益相当額)	(△144,997,855)	(△145,112,727)	(△144,998,737)	(△145,395,862)	(△142,046,704)	(△142,325,385)
(G) 計(D+E+F)	△222,583,412	△202,816,998	△191,359,329	△235,415,978	△213,596,458	△199,646,325
(H) 収益分配金	△ 3,248,332	△ 3,241,983	△ 3,230,095	△ 3,229,601	△ 3,143,398	△ 3,141,765
次期繰越損益金(G+H)	△225,831,744	△206,058,081	△194,589,424	△238,645,579	△216,739,856	△202,788,060
追加信託差損益金	△126,233,691	△126,100,099	△125,746,247	△125,844,453	△122,656,981	△122,688,943
(配当等相当額)	(18,765,949)	(19,014,063)	(19,253,987)	(19,552,996)	(19,391,581)	(19,637,655)
(売買損益相当額)	(△144,999,640)	(△145,114,162)	(△145,000,234)	(△145,397,449)	(△142,048,562)	(△142,326,598)
分配準備積立金	226,319,775	226,728,175	226,635,539	226,226,829	220,943,512	221,408,061
繰越損益金	△325,917,828	△306,686,157	△295,478,716	△339,027,955	△315,026,387	△301,507,208

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 1,645,660,964円
 作成期中追加設定元本額 13,193,998円
 作成期中一部解約元本額 87,972,335円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8709円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は202,788,090円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2019年1月17日～ 2019年2月18日	2019年2月19日～ 2019年3月18日	2019年3月19日～ 2019年4月16日	2019年4月17日～ 2019年5月16日	2019年5月17日～ 2019年6月17日	2019年6月18日～ 2019年7月16日
費用控除後の配当等収益額	4,703,756円	4,376,039円	4,277,020円	3,155,796円	4,256,771円	3,976,016円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	18,765,949円	19,014,063円	19,253,987円	19,552,996円	19,391,581円	19,637,655円
分配準備積立金額	224,864,351円	225,594,119円	225,588,614円	226,300,634円	219,830,139円	220,573,810円
当ファンドの分配対象収益額	248,334,056円	248,984,221円	249,119,621円	249,009,426円	243,478,491円	244,187,481円
1万口当たり収益分配対象額	1,528円	1,535円	1,542円	1,542円	1,549円	1,554円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	3,248,332円	3,241,983円	3,230,095円	3,229,601円	3,143,398円	3,141,765円

- ④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、円建ての外国投資信託であるピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（J P Y）の投資信託証券の時価総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

先進国3地域債券マザーファンド

《第11期》決算日2019年1月16日

[計算期間：2018年1月17日～2019年1月16日]

「先進国3地域債券マザーファンド」は、1月16日に第11期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として、日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、州政府債に分散投資します。各地域（債券の発行通貨に応じて分類するものとします。）への投資比率は均等とすることを基本としますが、市況見通し等に応じて±10%の範囲内で変動させることがあります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 総 資 産 額
	期 騰 落	中 率			
	円	%	%	%	百万円
7期(2015年1月16日)	14,884	16.5	96.8	—	2,645
8期(2016年1月18日)	14,148	△ 4.9	95.7	—	1,768
9期(2017年1月16日)	14,159	0.1	96.6	—	1,469
10期(2018年1月16日)	15,088	6.6	96.9	—	1,313
11期(2019年1月16日)	14,272	△ 5.4	96.7	—	1,036

(注) 当ファンドは、日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざすことを目標としておりますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
			騰落率	率			
	(期首)		円	%			%
	2018年	1月16日	15,088	—			96.9
	1月末		14,897	△1.3			96.4
	2月末		14,450	△4.2			97.3
	3月末		14,529	△3.7			96.8
	4月末		14,649	△2.9			96.9
	5月末		14,315	△5.1			97.3
	6月末		14,429	△4.4			97.2
	7月末		14,540	△3.6			97.1
	8月末		14,494	△3.9			96.8
	9月末		14,712	△2.5			97.1
	10月末		14,465	△4.1			97.4
	11月末		14,694	△2.6			97.0
	12月末		14,478	△4.0			96.6
	(期末)						
	2019年	1月16日	14,272	△5.4			96.7

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

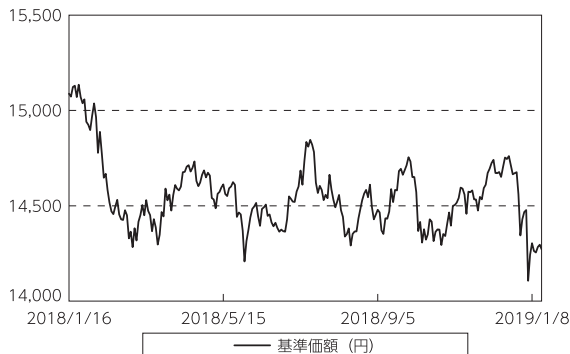
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.4%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎債券市況

・先進国の長期金利は、米国では上昇、欧州（ドイツなど）、豪州では低下しました。米国では、期首から2018年10月にかけては、トランプ政権の財政政策効果等により、米国景気見通しが改善し、米国政策金利の上昇を織り込んだことなどから、長期金利は上昇基調で推移しました。その後、期末にかけては、米中の貿易摩擦の激化や世界景気の減速懸念等から、長期金利は低下基調となりましたが、期を通じて見ると長期金利は上昇しました。欧州では、ドイツの製造業の減速や域内各国の政治状況が不安定となったため、長期金利は緩やかな低下基調を維持しました。また、欧州中央銀行（ECB）は資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末で終了しましたが、低インフレを背景に今後も緩和的な金融政策を相当期間継続する見通しが強

まったことなども、長期金利低下の背景となりました。豪州では、消費者物価指数（CPI）の伸び悩みや、中国経済の減速などを受けて、長期金利は低下圧力がかりやすい推移となり、期末にかけては世界経済の減速懸念や商品価格の低迷などを受けて一段と低下しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。2018年2月から3月にかけては、株価下落や米国の保護主義的な通商政策懸念などから、米ドル、ユーロ、豪ドルは対円で下落しました。10月にかけては、米国の景気見通し改善や利上げペースの加速への期待などから、米ドルは対円で上昇した一方、イタリアの政治・財政不安や中国の景気減速などを背景に、ユーロ、豪ドルは対円で下落しました。その後、期末にかけては、米中の貿易摩擦激化に伴う世界的な景気減速懸念が台頭し、主要通貨は対円で下落しました。期を通じてみると、米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

- ・期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

◎通貨（地域）配分

- ・各地域の各国投資比率については、投資通貨をベースに、FTSE世界国債インデックス（ニュージーランド含む、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド採用国および日本を除く）（以下、インデックス）の各国の時価総額比率を参考としています。
- ・期末時点では、インデックス対比でユーロ、カナダドル、ノルウェークローネをオーバーウェイト、豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドル等をアンダーウェイトとしました。
- ・期首から2018年5月中旬にかけて、先行きの経済回復を見込みユーロ、シンガポールドルを中

立からオーバーウェイト、米ドル、カナダドル、豪ドル等を中立からアンダーウェイトでコントロールしました。また、経済指標の堅調さなどから政策金利引き上げ余地があると判断した英ポンドを4月に中立からオーバーウェイトに変更し、8月まで維持しました。

- ・5月中旬から9月下旬にかけては、イタリアの政治・財政不安や欧州の景気下ぶれリスクが台頭したため、ユーロをアンダーウェイトに、米ドルをオーバーウェイト方針としました。また、カナダドル、豪ドル等は引き続き中立からアンダーウェイトでコントロールしました。その後、10月から期末にかけては、各国の相対的な景気動向と予想される金融政策の変化などを鑑みて投資比率を調整し、米ドル、ユーロ、カナダドル、ノルウェークローネ、スウェーデンクローネを中立からオーバーウェイト、豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドル等を中立からアンダーウェイトとしました。
- ・デンマーククローネは期を通じて、非保有としました。その他通貨については、概ね中立近辺でコントロールしました。

◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・ファンドのデュレーションについては、インデックスの数値を参考としています。米国では、2018年5月中旬に景気拡大による金利上昇圧力が高まったと判断し、米国のデュレーションをインデックス比中立から短めに変更しましたが、イタリアの政治不安など投資家のリスクセンチメントの悪化を受けて、5月下旬にデュレーションを中立に変更しました。また、7月末から10月初旬にかけては、米国政策金利引き上げによるイールドカーブフラット化の見込み等から長期ゾーンの魅力が高まったと判断し、債券デュレーションをインデックス比長めとしました。欧州では、期を通じて、デュレーションをインデックス比概ね中立を維持しました。豪州では、2018年1月中旬から5月及び10月にデュレーションをインデックス比長めとしていまし

たが、金利が低下した局面で中立に変更しました。その他通貨のデフレーションについては、インデックス比概ね中立近辺でコントロールしました。期末時点では、米国・欧州・豪州をインデックス比中立としました。

◎債券種別

- ・国債のみの組み入れとしました。

当期は債券利子収益を享受したものの、主要投資通貨が対円で下落したことなどから、基準価額は下落しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

(債券市場)

- ・先進国の長期金利は概ねもみ合う展開を想定します。
- ・米国では、米連邦公開市場委員会（FOMC）は、米経済は雇用や消費動向に裏打ちされた基調の強さは維持されていると認識しており、政策金利引き上げの余地を残しているものの、世界景気動向の下振れを見極めるために、当面は政策金利を据え置く公算が高まってきているものと考えます。
- ・欧州では、外需を中心に景気の下振れ懸念が継続し、今後もインフレ圧力は抑制されるものと考えます。また、ECBは、資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末で終了しましたが、現在の主要政策金利は少なくとも2019年夏まで維持することや満期が到来した債券などの再投資を継続する方針を示していることなどから、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれます。

- ・豪州では、国内の物価動向が豪州連邦準備銀行（RBA）のインフレターゲット（年2-3%）の下限近辺で推移していることに加え、家計の債務比率が高水準にある中、RBAは当面金融政策を据え置き、国内消費動向・資産価格動向などを慎重に見極めていくものと考えます。

(為替市場)

- ・為替市場では、米国の政策金利引き上げ継続が不透明なため、米ドル、ユーロともに対円で横ばい圏での推移を予想します。豪ドルは、グローバルな景気拡大期待が対円での上昇要因となる一方、中国景気減速懸念などが対円での上落要因となり、対円で不安定な展開を見込みます。

◎今後の運用方針

組入比率

- ・安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

通貨（地域）配分

- ・主要先進国間の経済状況や金融政策の方向性を重視し、環境見通しの変化に対応して機動的に調整を行う方針です。

デフレーションコントロールなどの金利戦略

- ・主要先進国の金融政策や物価動向に注意を払い、長期金利へ与える影響を考慮し、それぞれの通貨（地域）のデフレーションを操作します。また、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した国の選択や銘柄選別に注力します。

種別構成

- ・各地域ともに国債を中心とした組み入れを継続する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2018年1月17日～2019年1月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 12	% 0.079	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(11)	(0.078)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	12	0.079	
期中の平均基準価額は、14,548円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年1月17日～2019年1月16日)

公社債

		買付額		売付額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 3,300	千アメリカドル 3,858	
	カナダ	国債証券	千カナダドル 826	千カナダドル 638	
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
	ドイツ	国債証券	1,003	1,176	
	イタリア	国債証券	611	912	
	フランス	国債証券	197	491	
	スペイン	国債証券	980	1,055	
	ベルギー	国債証券	25	—	
	アイルランド	国債証券	199	23	
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 577	千イギリスポンド 644	
国	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 1,906	千スウェーデンクローネ 2,556	
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 2,520	千ノルウェークローネ —	
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 2,984	千オーストラリアドル 2,852	
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 197	千ニュージーランドドル 662	
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 476	千シンガポールドル 940	
			(20)		

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年1月17日～2019年1月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 548	百万円 82	15.0	百万円 759	百万円 116	15.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年1月16日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 2,750	千アメリカドル 2,865	千円 310,742	% 30.0	% —	% 14.0	% 16.0	% —
カナダ	千カナダドル 350	千カナダドル 382	31,275	3.0	—	1.5	1.5	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	350	372	46,081	4.4	—	3.0	1.2	0.2
イタリア	660	667	82,584	8.0	—	5.7	—	2.3
フランス	190	208	25,812	2.5	—	2.5	—	—
スペイン	910	980	121,234	11.7	—	8.7	3.0	—
ベルギー	80	86	10,757	1.0	—	1.0	—	—
アイルランド	210	236	29,308	2.8	—	2.8	—	—
イギリス	千イギリスポンド 270	千イギリスポンド 280	39,172	3.8	—	3.2	0.4	0.1
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 400	千スウェーデンクローネ 426	5,160	0.5	—	0.2	0.3	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 3,230	千ノルウェークローネ 3,276	41,616	4.0	—	2.9	1.1	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 2,850	千オーストラリアドル 3,116	243,198	23.5	—	12.0	5.8	5.7
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 30	千ニュージーランドドル 31	2,359	0.2	—	0.1	0.1	—
シンガポール	千シンガポールドル 160	千シンガポールドル 171	13,715	1.3	—	1.2	—	0.1
合 計	—	—	1,003,018	96.7	—	59.0	29.3	8.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	1.5 T-NOTE 260815	1.5	150	138	15,001	2026/8/15	
	1.75 T-NOTE 220930	1.75	150	145	15,825	2022/9/30	
	1.875 T-NOTE 220430	1.875	150	146	15,939	2022/4/30	
	2.625 T-NOTE 210515	2.625	1,230	1,232	133,667	2021/5/15	
	2.875 T-NOTE 280515	2.875	200	202	21,994	2028/5/15	
	3 T-BOND 441115	3.0	380	376	40,804	2044/11/15	
	4.5 T-BOND 360215	4.5	110	135	14,649	2036/2/15	
	6.375 T-BOND 270815	6.375	380	487	52,859	2027/8/15	
小 計					310,742		
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	0.75 CAN GOVT 210901	0.75	40	38	3,175	2021/9/1	
	1.75 CAN GOVT 230301	1.75	150	149	12,188	2023/3/1	
	2 CAN GOVT 280601	2.0	80	80	6,563	2028/6/1	
	5 CAN GOVT 370601	5.0	80	114	9,347	2037/6/1	
小 計					31,275		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 SCHATS 190614	—	20	20	2,479	2019/6/14
		0.5 BUND 250215	0.5	130	135	16,820	2025/2/15
		0.5 BUND 280215	0.5	80	82	10,263	2028/2/15
		1.25 BUND 480815	1.25	30	33	4,131	2048/8/15
		2 BUND 230815	2.0	90	100	12,386	2023/8/15
イタリア	国債証券	0.7 ITALY GOVT 200501	0.7	190	191	23,635	2020/5/1
		1.25 ITALY GOVT 261201	1.25	100	91	11,373	2026/12/1
		2 ITALY GOVT 251201	2.0	270	265	32,822	2025/12/1
		5 ITALY GOVT 400901	5.0	100	119	14,752	2040/9/1
フランス	国債証券	0.5 O. A. T 250525	0.5	50	51	6,341	2025/5/25
		1.25 O. A. T 360525	1.25	50	50	6,236	2036/5/25
		2.5 O. A. T 300525	2.5	90	106	13,234	2030/5/25
スペイン	国債証券	1.3 SPAIN GOVT 261031	1.3	420	427	52,891	2026/10/31
		2.35 SPAIN GOVT 330730	2.35	260	273	33,863	2033/7/30
		2.9 SPAIN GOVT 461031	2.9	10	10	1,330	2046/10/31
		4.7 SPAIN GOVT 410730	4.7	10	14	1,751	2041/7/30
		5.4 SPAIN GOVT 230131	5.4	210	253	31,397	2023/1/31
ベルギー	国債証券	0.8 BEL GOVT 270622	0.8	40	40	5,057	2027/6/22
		1 BEL GOVT 260622	1.0	20	20	2,590	2026/6/22
		3 BEL GOVT 340622	3.0	20	25	3,109	2034/6/22
アイルランド	国債証券	1.7 IRISH GOVT 370515	1.7	30	30	3,824	2037/5/15
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	180	206	25,483	2030/5/15
小 計					315,778		
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
国債証券	0.75 GILT 230722	0.75	30	29	4,153	2023/7/22	
	1.5 GILT 470722	1.5	50	46	6,539	2047/7/22	
	1.75 GILT 190722	1.75	10	10	1,401	2019/7/22	
	1.75 GILT 370907	1.75	130	131	18,282	2037/9/7	

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス		%	千イギリスポンド	千イギリスポンド	千円	
	国債証券 4.25 GILT 271207	4.25	50	63	8,794	2027/12/7
小	計				39,172	
スウェーデン			千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券 1 SWD GOVT 261112	1.0	200	211	2,557	2026/11/12
	1.5 SWD GOVT 231113	1.5	200	215	2,603	2023/11/13
小	計				5,160	
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券 1.5 NORWE GOVT 260219	1.5	1,100	1,094	13,895	2026/2/19
	1.75 NORWE GOVT 270217	1.75	1,300	1,308	16,614	2027/2/17
	2 NORWE GOVT 230524	2.0	180	185	2,352	2023/5/24
	3.75 NORWE GOVT 210525	3.75	650	689	8,753	2021/5/25
小	計				41,616	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券 2.75 AUST GOVT 240421	2.75	450	467	36,487	2024/4/21
	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	10	10	848	2029/4/21
	3.25 AUST GOVT 390621	3.25	450	488	38,133	2039/6/21
	3.75 AUST GOVT 370421	3.75	450	522	40,811	2037/4/21
	4.5 AUST GOVT 200415	4.5	730	753	58,786	2020/4/15
	4.5 AUST GOVT 330421	4.5	80	99	7,789	2033/4/21
	5.5 AUST GOVT 230421	5.5	400	459	35,852	2023/4/21
	5.75 AUST GOVT 210515	5.75	80	87	6,798	2021/5/15
	5.75 AUST GOVT 220715	5.75	200	226	17,689	2022/7/15
小	計				243,198	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券 2.75 NZ GOVT 370415	2.75	20	20	1,508	2037/4/15
	5.5 NZ GOVT 230415	5.5	10	11	851	2023/4/15
小	計				2,359	
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券 2.125 SINGAPORGOV 260601	2.125	30	30	2,407	2026/6/1
	2.75 SINGAPORGOVT 420401	2.75	20	20	1,661	2042/4/1
	3.25 SINGAPORGOVT 200901	3.25	10	10	817	2020/9/1
	3.5 SINGAPORGOVT 270301	3.5	100	110	8,829	2027/3/1
小	計				13,715	
合	計				1,003,018	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,003,018	96.7
コール・ローン等、その他	33,961	3.3
投資信託財産総額	1,036,979	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (1,032,312千円) の投資信託財産総額 (1,036,979千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.44円	1 カナダドル=81.76円	1 ユーロ=123.70円	1 イギリスポンド=139.49円
1 スウェーデンクローネ=12.09円	1 ノルウェークローネ=12.70円	1 オーストラリアドル=78.04円	1 ニュージーランドドル=73.97円
1 シンガポールドル=80.01円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月16日現在)

○損益の状況 (2018年1月17日～2019年1月16日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,036,979,916
コール・ローン等	25,209,252
公社債(評価額)	1,003,018,814
未収利息	7,559,445
前払費用	1,192,405
(B) 負債	32
未払利息	8
その他未払費用	24
(C) 純資産総額(A-B)	1,036,979,884
元本	726,596,303
次期繰越損益金	310,383,581
(D) 受益権総口数	726,596,303口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,272円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	28,774,581
受取利息	28,777,909
支払利息	△ 3,328
(B) 有価証券売買損益	△ 94,638,227
売買益	18,673,284
売買損	△113,311,511
(C) 保管費用等	△ 923,047
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 66,786,693
(E) 前期繰越損益金	443,015,527
(F) 追加信託差損益金	2,815,593
(G) 解約差損益金	△ 68,660,846
(H) 計(D+E+F+G)	310,383,581
次期繰越損益金(H)	310,383,581

<注記事項>

- ①期首元本額 870,751,050円
 期中追加設定元本額 6,184,407円
 期中一部解約元本額 150,339,154円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,272円です。

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 グローバル・ボンド・ベーシック(毎月決算型) 726,596,303円

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)
主な投資対象	新興国の現地通貨建ての国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等のソブリン債（州政府債も含む）およびその派生商品等
投資態度	JPMorgan Global Emerging Markets Diversified (円ベース) (この概要において以下「ベンチマーク」といいます。)を上回る投資成果をめざします。 原則として為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として、新興経済国において流通するソブリン債およびその派生商品の組み入れを高位に保ちます。 ・各通貨別の投資比率は、原則としてベンチマークに対して±10%以内を維持します。
決算日	原則として毎年2月末日
分配方針	原則として、毎月経費控除後の利子収益および売買益より分配を行う方針です。ただし、適正な分配水準を維持するために必要と認められる場合は、分配原資をこれらに限定しません。 なお、分配原資が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はPIMCO Cayman Trust Annual Report February 28, 2019版から抜粋して作成しています。

(1) 運用計算書

ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)
(2018年3月1日~2019年2月28日)

ピムコ ケイマン
エマージング
ローカル ボンド
ファンド J (JPY)

千米ドル

投資収入：	
受取利息（外国税額控除後）*	194
雑収入	0
収入合計	194
費用：	
支払利息	0
雑費用	1
費用合計	1
投資純収入	193
実現純利益（損失）：	
投資有価証券（外国税額控除後）*	(262)
為替取引、中央清算金融派生商品	8
店頭金融派生商品	53
外貨	(6)
実現純利益（損失）	(207)
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券（外国税額控除後）	(184)
為替取引、中央清算金融派生商品	0
店頭金融派生商品	(21)
外貨建資産および負債の換算に係る外貨	7
未実現評価益（評価損）の純変動	(198)
純利益（損失）	(405)
運用による純資産の純増（減）額	(212)
* 外国源泉課税額	13

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(注) 各項目ごとに千米ドル未満は四捨五入してあります。

(2) 純資産変動計算書

ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)

(2018年3月1日~2019年2月28日)

ピムコ ケイマン
エマージング
ローカル ボンド
ファンド J (JPY)

千米ドル

純資産の増加（減少）：

運用：

投資純収入	193
実現純利益（損失）	(207)
未実現評価益（評価損）の純変動	(198)
運用による純資産の純増（減）額	(212)

分配：

分配金額合計	(291)
--------	-------

ファンドユニット取引：

ファンドユニット取引による純資産の純増（減）額	(226)
-------------------------	-------

純資産の増（減）額合計

(729)

純資産：

期首	3,879
期末	3,150

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(注) 各項目ごとに千米ドル未満は四捨五入してあります。

(3) 投資有価証券明細表 (the Schedule of Investments)
 ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)
 (2019年2月28日現在)

	額面金額 (単位: 千)	時価 (単位: 千)
INVESTMENTS IN SECURITIES 98.8%		
ARGENTINA 0.7%		
SOVEREIGN ISSUES 0.7%		
Argentina Bocon		
49.153% due 10/04/2022	ARS 18	\$ 1
Argentina Government International Bond		
43.075% due 04/03/2022	574	16
47.474% due 03/11/2019	10	0
Argentina POM Política Monetaria		
53.639% due 06/21/2020	60	2
Provincia de Buenos Aires		
40.022% due 05/31/2022	27	1
40.213% due 12/06/2019	10	0
43.584% due 04/12/2025	150	4
Total Argentina		24
(Cost \$43)		
BRAZIL 4.8%		
SOVEREIGN ISSUES 4.8%		
Brazil Government International Bond		
10.250% due 01/10/2028	BRL 250	75
12.500% due 01/05/2022	250	75
Total Brazil		150
(Cost \$167)		
CHILE 3.3%		
SOVEREIGN ISSUES 3.3%		
Bonos de la Tesorería de la Republica en pesos		
4.500% due 03/01/2026	CLP 5,000	8
6.000% due 01/01/2043	10,000	19
Chile Government International Bond		
5.500% due 08/05/2020	50,000	78
Total Chile		105
(Cost \$110)		
COLOMBIA 2.2%		
SOVEREIGN ISSUES 2.2%		
Colombia Government International Bond		
7.750% due 04/14/2021	COP 5,000	2
9.850% due 06/28/2027	138,000	55
Financiera de Desarrollo Territorial S.A. Findeter		
7.875% due 08/12/2024	37,000	13
Total Colombia		70
(Cost \$79)		
CZECH REPUBLIC 3.0%		
SOVEREIGN ISSUES 3.0%		
Czech Republic Government Bond		
0.750% due 02/23/2021	CZK 900	39
1.000% due 06/26/2026	100	4
2.400% due 09/17/2025	1,100	51
Total Czech Republic		94
(Cost \$97)		
HUNGARY 6.1%		
SOVEREIGN ISSUES 6.1%		
Hungary Government Bond		
3.000% due 06/26/2024	HUF 4,600	17
5.500% due 06/24/2025	35,900	153
7.000% due 06/24/2022	4,900	21
Total Hungary		191
(Cost \$197)		

	額面金額 (単位: 千)	時価 (単位: 千)
INDONESIA 7.6%		
SOVEREIGN ISSUES 7.6%		
Indonesia Government International Bond		
8.250% due 08/15/2032	IDR 824,000	\$ 59
8.250% due 05/15/2036	326,000	23
8.375% due 03/15/2024	1,009,000	74
8.750% due 05/15/2031	721,000	54
8.750% due 02/15/2044	71,000	5
9.000% due 03/15/2029	271,000	21
9.500% due 05/15/2041	14,000	1
10.500% due 07/15/2038	20,000	2
Total Indonesia		239
(Cost \$284)		
MALAYSIA 7.3%		
SOVEREIGN ISSUES 7.3%		
Malaysia Government International Bond		
3.743% due 08/26/2021	MYR 500	123
3.795% due 09/30/2022	100	24
3.955% due 09/15/2025	80	20
3.990% due 10/15/2025	20	5
4.378% due 11/29/2019	100	25
4.762% due 04/07/2037	130	33
Total Malaysia		230
(Cost \$218)		
MEXICO 4.6%		
CORPORATE BONDS & NOTES 1.0%		
Petroleos Mexicanos		
7.190% due 09/12/2024	MXN 800	33
SOVEREIGN ISSUES 3.6%		
Mexico Government International Bond		
5.000% due 12/11/2019	500	25
8.000% due 11/07/2047	1,000	48
8.500% due 11/18/2038	100	5
10.000% due 11/20/2036	600	35
Total Mexico		146
(Cost \$188)		
PERU 4.3%		
SOVEREIGN ISSUES 4.3%		
Fondo MIVIVIENDA S.A.		
7.000% due 02/14/2024	PEN 100	33
Peru Government International Bond		
5.700% due 08/12/2024	120	38
6.150% due 08/12/2032	100	31
6.350% due 08/12/2028	100	32
Total Peru		134
(Cost \$133)		
POLAND 16.4%		
SOVEREIGN ISSUES 16.4%		
Poland Government International Bond		
1.750% due 07/25/2021	PLN 100	27
2.500% due 07/25/2027	100	26
3.250% due 07/25/2025	375	103
5.750% due 09/23/2022	1,210	361
Total Poland		517
(Cost \$514)		

	額面金額 (単位: 千)	時価 (単位: 千)
ROMANIA 3.4%		
SOVEREIGN ISSUES 3.4%		
Romania Government International Bond		
3.500% due 12/19/2022	RON 290	\$ 69
4.750% due 02/24/2025	100	24
5.800% due 07/28/2027	50	13
Total Romania		106
(Cost \$115)		
RUSSIA 4.8%		
SOVEREIGN ISSUES 4.8%		
Russia Government International Bond		
7.600% due 07/20/2022	RUB 2,600	39
7.700% due 03/23/2033	4,700	68
8.500% due 09/17/2031	2,900	45
Total Russia		152
(Cost \$169)		
SOUTH AFRICA 8.1%		
CORPORATE BONDS & NOTES 0.3%		
Eskom Holdings SOC Ltd.		
0.000% due 08/18/2027	ZAR 200	4
0.000% due 12/31/2032	400	5
		9
SOVEREIGN ISSUES 7.8%		
South Africa Government International Bond		
8.250% due 03/31/2032	430	28
8.500% due 01/31/2037	1,500	96
8.875% due 02/28/2035	1,100	73
9.000% due 01/31/2040	760	50
		247
Total South Africa		256
(Cost \$283)		
SOUTH KOREA 1.1%		
SOVEREIGN ISSUES 1.1%		
Export-Import Bank of Korea		
7.250% due 12/07/2024	IDR 400,000	28
8.000% due 05/15/2024	100,000	7
Total South Korea		35
(Cost \$37)		
SUPRANATIONAL 1.6%		
SOVEREIGN ISSUES 1.6%		
Corp. Andina de Fomento		
6.500% due 03/16/2023	500,000	33
European Bank for Reconstruction & Development		
7.375% due 04/15/2019	30,000	2
Inter-American Development Bank		
7.875% due 03/14/2023	200,000	14
Total Supranational		49
(Cost \$54)		
THAILAND 6.6%		
SOVEREIGN ISSUES 6.6%		
Thailand Government Bond		
2.550% due 06/26/2020	THB 700	22
3.775% due 06/25/2032	1,400	49
3.850% due 12/12/2025	1,990	69
4.875% due 06/22/2029	1,800	69
Total Thailand		209
(Cost \$197)		

	額面金額 (単位：千)	時価 (単位：千)
TURKEY 4.0%		
SOVEREIGN ISSUES 4.0%		
Turkey Government International Bond		
10.400% due 03/27/2019	TRY 400	\$ 75
10.700% due 02/17/2021	300	50
Total Turkey		125
(Cost \$139)		
URUGUAY 0.4%		
SOVEREIGN ISSUES 0.4%		
Uruguay Government International Bond		
9.875% due 06/20/2022	UYU 400	12
Total Uruguay		12
(Cost \$14)		
SHORT-TERM INSTRUMENTS 8.5%		
TIME DEPOSITS 4.9%		
Australia and New Zealand Banking Group Ltd.		
1.900% due 03/01/2019	\$ 24	24
Bank of Nova Scotia		
1.900% due 03/01/2019	41	41
Citibank N.A.		
1.900% due 03/01/2019	9	9
Deutsche Bank AG		
1.900% due 03/01/2019	16	16
HSBC Bank PLC		
0.360% due 03/01/2019	GBP 0	1
5.390% due 03/01/2019	ZAR 1	0
JPMorgan Chase Bank N.A.		
1.900% due 03/01/2019	\$ 41	41
Sumitomo Mitsui Banking Corp.		
1.900% due 03/01/2019	22	22
The Hongkong and Shanghai Banking Corp. Ltd.		
0.650% due 03/01/2019	SGD 1	1
		155
ARGENTINA TREASURY BILLS 0.8%		
41.146% due 05/10/2019 (a)	ARS 10	0
42.643% due 04/30/2019 (b)	836	26
		26
EGYPT TREASURY BILLS 2.8%		
18.351% due 11/12/2019 (a)	EGP 1,700	87
Total Short-Term Instruments		268
(Cost \$267)		
Total Investments in Securities 98.8%		\$ 3,112
(Cost \$3,305)		
Financial Derivative		
Instruments (c)(e) 0.3%		8
(Cost or Premiums, net \$(2))		
Other Assets and Liabilities, net 0.9%		30
Net Assets 100.0%		\$ 3,150

NOTES TO SCHEDULE OF INVESTMENTS (AMOUNTS IN THOUSANDS*):

* A zero balance may reflect actual amounts rounding to less than one thousand.

(a) Coupon represents a yield to maturity.

(b) Coupon represents a weighted average yield to maturity.

(c) FINANCIAL DERIVATIVE INSTRUMENTS: EXCHANGE-TRADED OR CENTRALLY CLEARED

SWAP AGREEMENTS:

INTEREST RATE SWAPS

変動金利の 支払/受取	変動金利 インデックス	固定金利	満期日	想定元本	市場価格	未実現評価 (損)	益	変動証拠金	
								資産	負債
Receive	6-Month PLN-WIBOR	2.000%	03/15/2022	PLN 800	\$ (3)	\$ (3)	\$ 0	\$ (1)	
Receive	BRL-CDI-Compounded	6.405%	03/01/2019	BRL 1,200	0	0	0	0	
Pay	BRL-CDI-Compounded	9.300%	01/04/2021	300	5	5	0	0	
Pay	BRL-CDI-Compounded	10.280%	01/04/2021	600	13	9	0	0	
Pay	BRL-CDI-Compounded	12.055%	01/04/2021	200	6	3	1	0	
Pay	BRL-CDI-Compounded	9.170%	01/03/2022	100	1	1	0	0	
Pay	BRL-CDI-Compounded	9.835%	01/02/2023	200	4	3	0	0	
Pay	BRL-CDI-Compounded	13.520%	01/02/2025	100	5	3	0	0	
Receive	BRL-CDI-Compounded	9.760%	01/04/2027	130	(1)	(1)	0	0	
Pay	IBMXID	5.270%	03/12/2020	MXN 800	(1)	(1)	0	0	
Pay	IBMXID	5.210%	03/13/2020	600	(1)	(1)	0	0	
Pay	IBMXID	8.735%	12/21/2020	1,700	1	1	0	0	
Pay	IBMXID	8.320%	01/07/2032	300	0	0	0	0	
Pay	IBMXID	8.310%	11/28/2036	200	(1)	(1)	0	0	
						\$ 28	\$ 18	\$ 1	\$ (1)
Total Swap Agreements						\$ 28	\$ 18	\$ 1	\$ (1)

FINANCIAL DERIVATIVE INSTRUMENTS: EXCHANGE-TRADED OR CENTRALLY CLEARED SUMMARY

The following is a summary of the market value and variation margin of Exchange-Traded or Centrally Cleared Financial Derivative Instruments as of February 28, 2019:

- (d) Cash of \$18 has been pledged as collateral for exchange-traded and centrally cleared financial derivative instruments as of February 28, 2019. See Note 8, Master Netting Arrangements, in the Notes to Financial Statements for more information regarding master netting arrangements.

	金融派生商品資産				金融派生商品負債			
	市場価格		変動証拠金資産		市場価格		変動証拠金負債	
	買いオプション	先物	スワップ	合計	売りオプション	先物	スワップ	合計
Total Exchange-Traded or Centrally Cleared	\$ 0	\$ 0	\$ 1	\$ 1	\$ 0	\$ 0	\$ (1)	\$ (1)

(e) FINANCIAL DERIVATIVE INSTRUMENTS: OVER THE COUNTER

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS:

取引相手	決済月	受渡し通貨	受取通貨	未実現評価 (損) 益	
				資産	負債
BOA	03/2019	\$	IDR 35,888	\$ 0	\$ 0
BOA	05/2019		ZAR 300	0	(1)
BPS	03/2019	MXN 199	\$ 10	0	0
BPS	03/2019	TRY 126	\$ 22	0	(1)
BPS	03/2019	\$ 3	IDR 38,184	0	0
BPS	03/2019		INR 115	0	0
BPS	03/2019		JPY 1,000	0	0
BPS	03/2019		TRY 97	0	0
BPS	04/2019	PLN 14	\$ 4	0	0
BPS	04/2019	TRY 43	\$ 8	0	0
BPS	05/2019	\$ 3	ZAR 48	0	0
BPS	06/2019	INR 115	\$ 2	0	0
BPS	06/2019	\$ 158	COP 495,589	2	0
BPS	07/2019	RON 41	\$ 10	0	0
BRC	03/2019	\$ 9	MYR 37	0	0
BRC	03/2019		THB 71	0	0
BRC	05/2019	CLP 1,222	\$ 2	0	0
CBK	03/2019	HUF 1,959	\$ 7	0	0
CBK	03/2019	IDR 142,768	\$ 10	0	0
CBK	03/2019	MXN 3,954	\$ 204	0	(1)
CBK	03/2019	\$ 11	ARS 462	0	0
CBK	03/2019		HUF 1,407	0	0
CBK	03/2019		PEN 7	0	0

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS (Cont.):

取引相手	決済月	受渡し通貨		受取通貨		未実現評価(損)益			
						資産	負債		
CBK	03/2019	\$	36	PEN	120	\$	0		
CBK	03/2019		85	RUB	5,756		2		
CBK	04/2019	MXN	588	\$	30		0		
CBK	04/2019	\$	4	PEN	13		0		
CBK	06/2019	PEN	126	\$	38		0		
CBK	06/2019	\$	200	MXN	3,954		1		
DUB	03/2019	ARS	406	\$	10		0		
DUB	03/2019	\$	213	MXN	4,153		3		
DUB	02/2020		10	ARS	541		0		
FBF	03/2019		10	PHP	549		0		
FBF	04/2019	CNH	10	\$	1		0		
FBF	04/2019	\$	6	ARS	232		0		
GLM	03/2019	HUF	9,204	\$	33		0		
GLM	03/2019	IDR	302,971		21		0		
GLM	03/2019	MYR	136		33		0		
GLM	03/2019	RUB	527		8		0		
GLM	03/2019	\$	1	ARS	36		0		
GLM	03/2019		42	MYR	170		0		
GLM	04/2019	PLN	13	\$	3		0		
GLM	04/2019	\$	16	ARS	652		0		
GLM	04/2019		80	PLN	299		0		
GLM	06/2019	MYR	170	\$	42		0		
GLM	07/2019	ARS	4,320		87		0		
GLM	07/2019		2,129		45		0		
GLM	12/2019	\$	43	ARS	2,249		1		
GLM	03/2020	ARS	5,338	\$	97		1		
HUS	03/2019	BRL	59		16		0		
HUS	03/2019	HUF	3,347		12		0		
HUS	03/2019	IDR	42,042		3		0		
HUS	03/2019	THB	156		5		0		
HUS	03/2019	\$	16	BRL	59		0		
HUS	03/2019		1	HKD	11		0		
HUS	03/2019		72	THB	2,363		3		
HUS	03/2019		3	TRY	16		0		
HUS	04/2019	PLN	1,146	\$	307		3		
HUS	04/2019	\$	74	ARS	3,166		5		
HUS	05/2019	ARS	2,938	\$	67		0		
HUS	05/2019	ZAR	270		20		1		
IND	03/2019	THB	575		18		0		
IND	03/2019	\$	6	MYR	23		0		
JPM	03/2019	IDR	241,808	\$	17		0		
JPM	03/2019	\$	28	HUF	7,797		0		
JPM	04/2019	MXN	58	\$	3		0		
JPM	07/2019	HUF	7,797		28		0		
JPM	12/2019	ARS	2,594		44		0		
JPM	02/2020	\$	97	ARS	5,338		0		
MYI	03/2019	BRL	543	\$	145		0		
MYI	03/2019	\$	143	BRL	543		1		
MYI	04/2019	RON	36	\$	9		0		
MYI	04/2019	\$	89	ARS	3,885		7		
NGF	03/2019	INR	115	\$	2		0		
NGF	03/2019	PEN	7		2		0		
SCX	03/2019	BRL	484		129		0		
SCX	03/2019	HKD	11		1		0		
SCX	03/2019	RUB	134		2		0		
SCX	03/2019	\$	129	BRL	484		0		
SCX	03/2019		46	IDR	655,517		0		
SCX	04/2019		129	BRL	484		0		
SCX	05/2019		36	CZK	827		1		
SCX	06/2019	IDR	330,727	\$	23		0		
SCX	06/2019	\$	1	HKD	11		0		
SDG	03/2019	RUB	5,095	\$	77		0		
SDG	04/2019	PLN	31		8		0		
SDG	05/2019	\$	77	RUB	5,095		0		
SSB	03/2019	MYR	94	\$	22		0		
TOR	03/2019	PEN	120		36		0		
Total Forward Foreign Currency Contracts						\$	31	\$	(25)

WRITTEN OPTIONS:

FOREIGN CURRENCY OPTIONS

取引相手	銘柄	行使価格	行使期限	想定元本	プレミアム (受取)	市場価格
JPM	Call - OTC U.S. dollar versus Turkish lira	TRY 5.000	05/10/2019	\$ 50	\$ (2)	\$ (5)
Total Written Options					\$ (2)	\$ (5)

SWAP AGREEMENTS:

CREDIT DEFAULT SWAPS ON CORPORATE, SOVEREIGN, AND U.S. MUNICIPAL ISSUES - SELL PROTECTION^①

取引相手	参照債券	固定受取 金利	満期日	2019年2月28日時点の インプライド・クレジット スプレッド ^②	想定元本 ^③	プレミアム 支払/(受取)	未実現 評価(損)益	スワップの価値	
								資産	負債
HUS	China Government International Bond	1.000%	09/20/2020	0.172%	\$ 100	\$ 0	\$ 1	\$ 1	\$ 0

INTEREST RATE SWAPS

取引相手	変動金利の 支払/受取	変動金利インデックス	固定金利	満期日	想定元本	プレミアム 支払/(受取)	未実現 評価益	スワップの価値		
								資産	負債	
CBK	Pay	Colombia IBR Overnight Interbank Reference Rate	5.700%	10/22/2023	COP 347,000	\$ 0	\$ 2	\$ 2	\$ 0	
SCX	Pay	6-Month Thailand Fixing Rate	2.565%	01/25/2027	THB 3,000	\$ 0	\$ 4	\$ 4	\$ 0	
							\$ 0	\$ 6	\$ 6	
Total Swap Agreements							\$ 0	\$ 7	\$ 7	\$ 0

^① If the Fund is a seller of protection and a credit event occurs, as defined under the terms of that particular swap agreement, the Fund will either (i) pay to the buyer of protection an amount equal to the notional amount of the swap and take delivery of the referenced obligation or underlying securities comprising the referenced index or (ii) pay a net settlement amount in the form of cash or securities equal to the notional amount of the swap less the recovery value of the referenced obligation or underlying securities comprising the referenced index.

^② Implied credit spreads, represented in absolute terms, utilized in determining the market value of credit default swap agreements on corporate issues, U.S. Municipal issues or sovereign issues as of period end serve as indicators of the current status of the payment/performance risk and represent the likelihood or risk of default for the credit derivative. The implied credit spread of a particular referenced entity reflects the cost of buying/selling protection and may include upfront payments required to be made to enter into the agreement. Wider credit spreads represent a deterioration of the referenced entity's credit soundness and a greater likelihood or risk of default or other credit event occurring as defined under the terms of the agreement.

^③ The maximum potential amount the Fund could be required to pay as a seller of credit protection or receive as a buyer of credit protection if a credit event occurs as defined under the terms of that particular swap agreement.